

■議 事 市民憲章作成に向けた検討

(1) 第2回島田市市民憲章制定委員会（2月23日開催）のおさらい

① 市民憲章作成に向けた検討

- ・ 市民憲章とは何かをもう一度確認した。（規範、誓約書、まちづくりの指針）
- ・ 第1回制定委員会の皆の意見を確認し合った。
- ・ 以下の7つが憲章のなかで伝えたいテーマなのではないかという意見。
 - 「島田市をアピールするものを入れていけたら」
 - 「子供たちに島田市が目指す目標を伝えていけたらいい」
 - 「豊かな自然と歴史あふれる文化、産業もアピールすべき」
 - 「憲章文がいつまでも変わらない、帰るべきふるさとであるように なたらいい」
 - 「人とのつながりが島田市の良さ、住民同士の活動が盛んである」
 - 「子育てしやすい環境づくりに力を入れており、人づくりを大事にしている」
 - 「スポーツに親しむことで健康で活力あるまちを目指している」
- ・ 参考資料の校歌は固有名詞、メッセージや誓いのことばが入っていて、憲章文案づくりに参考になるのではないか。
- ・ 憲章と関係性がある市の総合計画に捉われすぎない方がいいのではないか。
- ・ 憲章文の文章スタイルを決めようとしたが、文章スタイルにも「長所」と「短所」があり、決定には至らなかったため、憲章で伝えたいテーマや骨格を探っていくこととなった。
- ・ 委員各自で考えるキーワード、思いを憲章文案の形で作成してみることとなった。
- ・ 次回、委員が持ち寄る憲章文案をもとに文章スタイルを決定していくこととした。

(2) 憲章文案の検討

- ・ 委員各自が作成した憲章文案の確認

「スタイル」 ⇄ 「テーマ・骨格」 ⇄ 「言葉（キーワード）」

この両方のサイクルで確認していく